

2 従業地からみた就業者

～ 宮崎市、都城市、延岡市で就業者の6割以上を占める ～

従業地からみた15歳以上就業者を市町村別に比較すると、宮崎市が189,661人（就業者の36.6%）と最も多く、次いで都城市の83,341人（同16.1%）、延岡市の57,240人（同11.0%）などとなっており、この3市で、県の就業者の63.7%を占めています。

平成22年と比べると、就業者数は12,650人（2.4%）の減少となっています。また、市町村別に減少率をみると、西米良村の12.9%が最も高く、次いで高原町の12.1%、日之影町の10.8%などとなっています。

（表2）

表2 従業地からみた市町村別、15歳以上就業者数及び割合（平成22年、27年）

市町村	実数（人）		割合（%）		増減率（%）
	平成22年	平成27年	平成22年	平成27年	
県計	531,287	518,637	100.0	100.0	-2.4
市部計	449,925	439,258	84.7	84.7	-2.4
郡部計	81,362	79,379	15.3	15.3	-2.4
宮崎市	193,384	189,661	36.4	36.6	-1.9
都城市	85,544	83,341	16.1	16.1	-2.6
延岡市	58,342	57,240	11.0	11.0	-1.9
日南市	25,444	23,698	4.8	4.6	-6.9
小林市	23,316	22,983	4.4	4.4	-1.4
日向市	29,733	30,071	5.6	5.8	1.1
串間市	8,930	8,298	1.7	1.6	-7.1
西都市	14,823	14,212	2.8	2.7	-4.1
えびの市	10,409	9,754	2.0	1.9	-6.3
三股町	7,372	7,411	1.4	1.4	0.5
高原町	4,064	3,574	0.8	0.7	-12.1
国富町	9,071	9,300	1.7	1.8	2.5
綾町	3,204	3,197	0.6	0.6	-0.2
高鍋町	9,219	9,168	1.7	1.8	-0.6
新富町	8,537	8,286	1.6	1.6	-2.9
西米良村	734	639	0.1	0.1	-12.9
木城町	3,020	2,730	0.6	0.5	-9.6
川南町	8,437	8,372	1.6	1.6	-0.8
都農町	4,346	4,356	0.8	0.8	0.2
門川町	6,673	6,847	1.3	1.3	2.6
諸塚村	1,020	1,015	0.2	0.2	-0.5
椎葉村	1,577	1,494	0.3	0.3	-5.3
美郷町	2,842	2,621	0.5	0.5	-7.8
高千穂町	7,178	6,611	1.4	1.3	-7.9
日之影町	2,297	2,048	0.4	0.4	-10.8
五ヶ瀬町	1,771	1,710	0.3	0.3	-3.4